

岩手県立釜石祥雲支援学校

学校評議員会実施報告書



以下は、令和5年度第1回学校評議員会の報告である。

1 開催日時

令和5年6月28日（水）14時20分～16時00分

2 学校概況説明の内容

- (1) 学校運営方針
- (2) 主な教育活動の内容について
- (3) 児童生徒の在籍数等について
- (4) 各学部の教育活動について
- (3) 各分掌から
(総務部、生徒指導部、保健部、支援部、進路指導部)

3 学校評議員からの主な御意見・御提言等

- ・生活応援センターでは地域と学校のつなぎ役として関わっていただければと思っている。「つながるカフェ」への参加もお願いしている。学校での開催も検討できると考えている。
- ・地域とのかかわりを深める協力をしたい。また、斜面の草刈後の対応を検討してほしい。
- ・自分の子どもが頑張っている姿を見ることができた。今後も引き続きご指導をお願いしたい。
- ・共生社会の実現に向けて健常者の障がい者理解は不可欠である。そのためには接する機会を増やすことが大切と考える。是非地域連携の推進を進めてほしい。
- ・「しゃくなげ愛育園」の親の会でも「是非学校教育を受けさせたい」という保護者からの要望がある。是非その思いに応えられるよう学校も協力してほしい。
- ・新校舎移転に伴って、学校と施設の距離は離れてしまったが、医教連絡会を通して連携を図りたい。その際、医教連絡会のもち方（リモート等）も今後検討していきたい。
- ・しゃくなげ分教室で学びたい生徒の確認について、昨年12月にアンケートを実施したところ5～6名の希望があった。希望する生徒を毎年継続して入学させたいと考えている。
- ・幼児期から在学中の支援の状況を把握するためのツールとして「サポートファイル」は有効と思う。是非活用してほしい。